

■ 2023 年度事業報告書 ■

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟

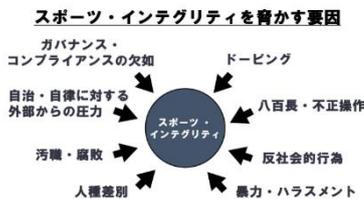
I 事業期間

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

II 事業報告の概要

1. 概況

- (1) 2010 年(平成 22 年)4 月の法人設立から 14 期目となる年度を終了。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の位置付けが、2023 年 5 月 8 日から「5 類感染症」へ移行し、基本的な感染症対策について、法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとした対応に変更となったため、当連盟として定めていた「キンボールスポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を 5 月 28 日の運営会議での判断をもって、以降の適用を一旦停止し、同様に自主的な取組をベースとした対応に変更。
- (3) 今まで継続してきた大会・講習会や会議等において、事業および取組を見直すこととした。重要度の高いものを残した上で、費用対効果の優れたものを実施することを目指した。また、新しい形での講習会や、テーマを絞った会議等の事業および取組に対して、積極的にチャレンジした。オンラインの活用も含め、地域間の活動格差がなくなるように、全国各地での活性化を志した。
- (4) スポーツ・インテグリティ[※]の保護・強化に向けた取組を具現化。ガバナンス強化事業に積極的に取組み、健全で適正かつ合理的な組織づくりを目指した。
※「インテグリティ」とは、高潔さ・品位・完全な状態を意味する言葉。スポーツにおける「インテグリティ」とは、「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」を指す。



引用 独立行政法人日本スポーツ振興センターHP

<https://www.jpnsport.go.jp/corp/gyoumu/tabid/516/default.aspx>

- ・2023 年度もオンラインを活用し、役員、委員長、委員、事務局員を対象に「定款および規程に関する勉強会」を 3 回開催。定款および規程に関して、内容を理解し、実情に沿っていない点を話し合う場を設けた。
- ・「ガバナンス強化事業担当者会議」を 7 回開催。現行の定款および規程の見直し、新規の規程の作成等に積極的に取り組んだ。
- ・有識者より学ぶ「コンプライアンス研修会」を 1 回開催した。役員、委員会委員、事務局員に加え、各都道府県連盟の役員等も参加し、事例を交えた事例等の説明を弁護士より学んだ。

(5) 2つの助成事業を活用した。詳細は次のとおり。

●独立行政法人日本スポーツ振興センター 令和5年度スポーツ振興くじ (toto) 助成事業 5事業

- 1) 第23回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ
- 2) 第23回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ
- 3) キンボールスポーツ講習会2023

全国各地にて13回の講習会を実施。対面での講習会7回、オンラインでの講習会を6回開催。

- 4) 「Let's play KIN-BALL sport!」事業

全国各地にて4回の体験・講習会を実施。全4回対面での事業。

- 5) ガバナンス強化事業。

●公益財団法人スポーツ安全協会 2023年度スポーツ普及奨励助成事業 1事業

2023年度キンボールスポーツワークショップ 全2回対面にて開催。

2. 組織運営

(1) 次世代へつなぐ運営体制づくりのため、組織体制の見直しを行うとともに、年齢を問わず最前線で指導的立場にある人材を登用することによって、新たな意見を運営に活かしていくように試みた。

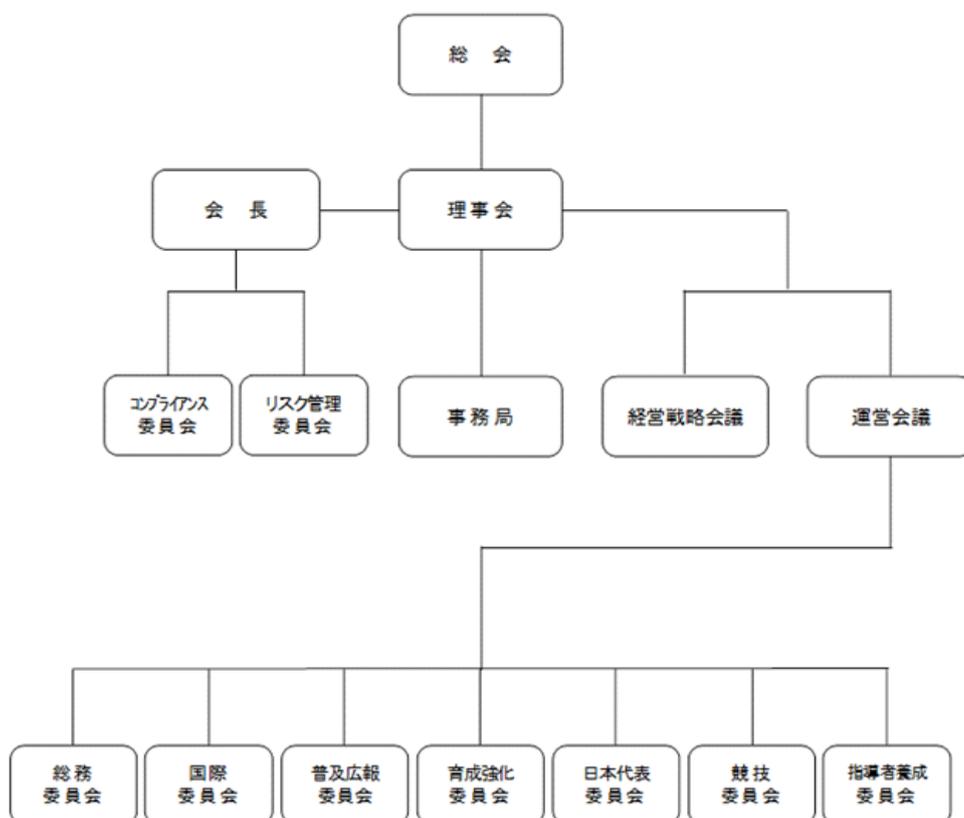
(2) 総会、理事会で決定した事項の実施についての詳細は運営会議で検討した。

(3) 運営会議には役員、委員長、事務局員が参加できることとし、業務、任務にあたった。各委員会、事務局より運営会議に対して各種提案も行った。

(4) 経営戦略会議において、中長期の展望に基づき安定した運営ができるように理事会に提言ができるように意見交換を重ねた。

(5) ガバナンス強化の一環として、2022年度に施行した規程に基づき、2つの専門委員会「リスク管理委員会」「コンプライアンス委員会」を加えて、組織運営を行った。

■2023年度組織体制 (2023年度第1回理事会報告変更事項)



Ⅲ 事業別報告

1. 指導者、加盟団体養成関連事業

★2023年度データはすべて2024年3月31日現在のもの

(1) 登録者 (ファン※)

※…ファン：旧サブリーダー（無料登録）、旧サポーター、サポーターを含む任意団体時代からのすべての登録者。

・2023年度 総数 計 21,016 名

(2) 普通会员 (サポーター)

・2023年度 新規数 119 名 (2022年度：92名)
・2023年度 総数 計 638 名 (2022年度：計 600名)

■指導者

(1) リーダー

・2023年度 新規数 69 名 (2022年度：59名)
・2023年度 総数 計 250 名 (2022年度：計 263名)

(2) C級コーチ

・2023年度 新規数 25 名 (2022年度：4名)
・2023年度 総数 計 30 名 (2022年度：計 4名)

(3) B級コーチ

・2023年度 新規数 0 名 (2022年度：0名)
・2023年度 総数 計 82 名 (2022年度：計 66名)

(4) A級コーチ

・2023年度 新規数 0 名 (2022年度：0名)
・2023年度 総数 計 18 名 (2022年度：計 16名)

■レフリー

(1) C級レフリー

・2023年度 新規数 46 名 (2022年度：13名)
・2023年度 総数 計 272 名 (2022年度：計 266名)

(2) B級レフリー

・2023年度 新規数 10 名 (2022年度：1名)
・2023年度 総数 計 38 名 (2022年度：計 23名)

(3) エグゼクティブB級レフリー

・2023年度 新規数 0 名 (2022年度：0名)
・2023年度 総数 計 3 名 (2022年度：計 3名)

(4) A級レフリー

・2023年度 新規数 0 名 (2022年度：1名)
・2023年度 総数 計 6 名 (2022年度：計 6名)

(5) エグゼクティブA級レフリー

・2023年度 新規数 0 名 (2022年度：0名)
・2023年度 総数 計 1 名 (2022年度：計 2名)

■都道府県加盟団体 (正会員)

・2023年度新規認定加盟団体 なし (2022年度：なし)
※2023年度末現在 38 都道府県団体 (36 加盟団体、2 準加盟団体)

2. 主催事業 計 26 事業

(1) 大会主催 2 事業

①全国大会

【事業名】第24回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ

【期間】11月18日(土)、19日(日)

【場所】石川県金沢市総合体育館

【事業内容】ファミリー部門、ジュニア部門、ビギナー部門、エンジョイミックス部門、Over50ミックス部門、Over40ミックス部門、ミックス部門の7部門開催。

【事業実績】初日 小計42チーム、211名参加。2日目 小計30チーム、144名参加。
2日間合計 72チーム、355名参加。

②全国大会

【事業名】第24回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ

【期 日】2月4日(日)

【場 所】国立オリンピック記念青少年総合センター

【事業内容】男子部門、女子部門の2部門開催。

【事業実績】男子17チーム、女子13チーム、計30チーム、146名(男子85名、女子61名)参加。

(2) 講習会主催 24 事業

【事業名】キンボールスポーツ講習会2023

【事業回数】13回(対面講習7回、オンライン講習6回)

【事業内容】キンボールスポーツの各種指導講習

【事業実績】13回計214名参加。

【事業名】Let's play KIN-BALL sport!

【事業回数】4回(対面講習4回)

【事業内容】キンボールスポーツの体験・講習

【事業実績】4回計165名参加。

【事業名】キンボールスポーツワークショップ2023

【事業回数】2回(対面講習2回)

【事業内容】キンボールスポーツの体験講習、各種指導講習

【事業実績】2回計124名参加。

【事業名】キンボールスポーツ講習会

【事業回数】5回(対面講習1回、オンライン講習4回)

【事業内容】キンボールスポーツのレフリー学科講習

【事業実績】5回計40名参加。

3. 派遣事業 なし

【事業回数】なし

【事業内容】キンボールスポーツ指導者の派遣

4. 普及推進関連事業

(1) 加盟団体助成、会員助成

【事業内容】

- ①加盟団体（正会員である都道府県連盟）に対して、当該都道府県在住を中心とした普通会員所属者数に応じて会費還元金を各都道府県連盟に活動資金として支払う。
- ②加盟団体（正会員である都道府県連盟）が用具購入、大会・講習会開催、その他普及・加盟団体運営活動に関して資金面で補助が必要な場合、会長に書面を持って申し出る。「加盟団体助成金交付要綱」に基づき理事会または運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。
- ③会員が大会・講習会開催、その他普及活動に関して資金面で補助が必要な場合、会長に書面を持って申し出る。理事会または運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。

【事業実績】

- ①年度報告を終えた 8 都府県連盟に会費還元金の支払を完了。
- ②年 2 回の事業助成等の審議に関して、2023 年度は次の 5 都府県連盟に 5 件の助成を実施。
 - ・三重県キンボールスポーツ連盟「第 16 回中日本大会 in 三重」への大会助成。
 - ・京都府キンボールスポーツ連盟「第 14 回キンボールスポーツ交流大会 in KYOTO」への大会助成。
 - ・石川県キンボールスポーツ連盟「第 11 回石川県キンボールスポーツ連盟会長杯」への大会助成。
 - ・宮城県キンボールスポーツ連盟「第 21 回宮城オープンキンボールスポーツ大会」への大会助成。
 - ・東京都キンボールスポーツ連盟「第 19 回東京オープンキンボールスポーツ大会」への大会助成。
- ③随時の事業助成等の審議に関して、2023 年度は次の 2 県連盟、2 会員（クラブ）に 4 件の助成を実施。
 - ・宮城県キンボールスポーツ連盟 「そうだ！今こそキンボールしよう！」（大会開催、チラシ作成）への助成。
 - ・岩手県キンボールスポーツ連盟 「東北発！世界へ飛ばたく～キンボールスポーツ体験会」および「みちのくキンボールスポーツ交流会 in いわて」への助成。
 - ・MKSC2012 「第 1 回みやぎビーチキンボールスポーツ大会 in 月浜海岸」への助成。
 - ・友夢想家 「友夢想家 CUP」への助成。

(2) 広報

【事業内容】キンボールスポーツの PR 活動

【事業実績】

- ①広報誌（会報）の制作、発送。2023 年度は年 1 回実施。
- ②ホームページの管理、運営、リニューアル。
事業案内、事業レポート等の掲載。通年実施、年間 85 回更新。
- ③SNS（Facebook、YouTube）の管理、運営。
Facebook ページは大会、講習会、事業の案内・レポート、全国各地の新聞、テレビ、公報等の取材情報などを掲載。通年実施、年間 207 回の記事を更新掲載。YouTube の新しい配信はなかった。
- ④土曜学習応援団プログラムの一環として、文部科学省にて「令和 5 年度子ども霞が関見学デー」でのポスター展示および資料配布。年 1 回実施。
- ⑤生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2024 に、メーカーのブース内にて、ボール展示、資料配布。年 1 回実施。

(3) パートナースHIPおよびオフィシャルスポンサー契約

【事業内容】

- ① パートナースHIP契約：パートナー団体や企業の団体名、ロゴマーク、キャッチコピー等が入ったキンボールを講師派遣講習会や大会において優先使用し、パートナー団体や企業が当連盟の諸活動へ協力、協賛していることを参加者や観戦者等にアピールする。
- ② パートナースHIP契約：横断幕やポスター掲示、資料の配布などによりパートナー団体をアピールする。
- ③ 日本代表オフィシャルスポンサー契約：日本代表のユニフォーム、ジャージなどに団体や企業の団体名、ロゴマークを掲出。

【事業実績】

- ① パートナースHIP契約：梅花女子大学（大阪府茨木市）と継続契約。
- ② パートナースHIP契約：有限会社両国あんこあられ本舗両国國技堂（東京都墨田区）と継続契約。
- ③ 日本代表オフィシャルスポンサー契約：あなぶきグループ、株式会社LTCパートナーズ、株式会社森覚貫誠堂、株式会社サンラッキーと再契約。株式会社デライツ、若神楼と新規契約。

(4) グッズ、備品等企画

【事業内容】 キンボールスポーツに関する用具、備品等の企画、制作

【事業実績】 2023 年度実績 オリジナル連盟ポロシャツ、(ルールブック/2022 年度より無料ダウンロード開始)

(5) キンボールスポーツ普及協力

【事業内容】 キンボールスポーツの用具、備品のレンタル

【事業実績】 2023 年度実績 有償レンタル 25 件（大会時ゼッケンレンタル含）
無償レンタル（学校）21 件 レンタル合計 46 件

5. 団体管理運営事業

(1) 諸会議 60 事業

【事業内容】 当連盟運営および活動に関する事項についての審議、検討

【事業実績】

- ① 定時社員総会 1 回（大阪+オンライン/6 月 24 日）
- ② 理事会 3 回（大阪+オンライン/5 月 28 日、6 月 25 日、10 月 19 日、3 月 23 日）
- ③ 運営会議 8 回（オンライン）
- ④ 経営戦略会議 4 回（オンライン）
- ⑤ 各委員会会議 9 委員会計 22 回
- ⑥ 四役会 1 回（オンライン）
- ⑦ ガバナンス強化事業担当者会議 7 回（オンライン）
- ⑧ 第 25 回記念ジャパンオープン・フレンドリーカップ（京都大会）打ち合わせ 1 回（オンライン）
- ⑨ 国際連盟会議への参加 7 回（オンライン）
- ⑩ その他 6 回（オンライン）

(2) 主催事業および役員・指導担当者他の保険加入

【事業内容】 主催事業および指導担当者他の保険加入

【事業実績】

- ①年間契約（対象：主催事業／更新：9月）の傷害保険に継続加入。
- ②会長、副会長、専務理事、常務理事、理事、理事長付補佐、委員長、委員、事務局員のスポーツ安全保険（傷害、賠償責任）35名加入。
- ③団体賠償責任保険（スポーツ・文化法人責任保険）に継続加入。

6. 2023年度特別事業

(1) 指導者資格制度の変更

【事業内容】 2022年度からの指導者資格制度の改定、施行

【事業実績】 B級コーチ移行講習6回実施。

【備考】 指導者養成委員会担当。

(2) ガバナンス強化事業

①コンプライアンス研修会

【事業内容】 有識者より学ぶ総会参加者による研修会

【方 法】 オンライン上にて開催。

【事業実績】 1月30日 1回実施。22名参加。

②定款および規程に関する勉強会

【事業内容】 役員、委員長、委員、事務局員による勉強会

【方 法】 オンライン上にて開催。

【事業実績】 7月4日、9月5日、11月28日 3回実施。延べ33名参加。

③ガバナンス強化事業担当者会議

【事業内容】 有識者を交えての会議の実施

【方 法】 オンライン上にて開催。

【事業実績】 7回実施。定款および規程の新規案、変更案等を検討。

(3) アジアカップ日本代表チーム強化、派遣事業

【事業内容】 アジアカップ2023男女日本代表チーム強化に伴う業務

【場 所】 日本国内、韓国

【事業実績】 代表候補および代表の国内合宿実施。韓国でのアジアカップ2023への派遣。男女ともに三連覇。

(4) ワールドカップ日本代表チーム強化事業

【事業内容】 ワールドカップ2024男女日本代表チーム強化に伴う業務

【場 所】 日本国内

【事業実績】 代表候補選出、国内合宿実施。

(5) 継続寄付クラウドファンディング事業

【事業内容】 継続寄付クラウドファンディングサイトでの支援募集。競技の普及推進及び日本代表への支援。

【備 考】 2023年5月から継続寄付の募集、受付を開始およびサイトの随時更新。